真の弟子

ヨハネの手紙 I 5:5-12

序論 – マタイ7:22-23で、イエスはご自身が偽の弟子だと主張する人々を叱責されます。

I. 真の弟子のしるし

A. 真の弟子は

ヨハネはこの考えを3通の手紙全体で繰り返しています。

ヨハネの手紙第一 1:6-7 ヨハネの手紙第一 3:9-10

ヨハネの手紙第一 2:3-6 ヨハネの手紙第二 6

ヨハネの手紙第一 2:15 ヨハネの手紙第三

- どれほど多く聖書を知っているかは問題ではありません

B. 真の弟子は

これらの手紙は、偽りの教えが教会に入り込んでいたために書かれました。

- 教会成長に対する「現代的な」取り組みは

私たちのキリスト教の「真正性」は、このようにして決められるものではありません（ヨハネの手紙第二 8-9）。

肝心な点は、私たちは彼らに

（マタイ28:19-20）ということです。_____ イエスの言葉を、ただ信じるだけでなく

_____

_____

C. 真の弟子は _____

- ヨハネ13:35 _____

- ヨハネの手紙第一 2:9-10 _____

- ヨハネの手紙第二 5 _____

- ヨハネの手紙第三 5-6 _____

正しい生活と健全な教理は、どちらも神への愛を正当に表すものです。

_____

_____

まとめ／勧め

誰が真のクリスチャンであるかについて、神の御心に疑いはありません。

ヨハネは、次のようであるならば、と教えています。

- あなたは _____ 正しい。
- あなたは _____ 正しい。
- あなたは _____ 正しい。
- あなたは真の弟子です

ヨハネの教えに照らして、自分自身を吟味しましょう。

1. あなたのを吟味しなさい _____

_____

2. あなたのを吟味しなさい _____

_____

3. あなたのを吟味しなさい _____

_____

変更する必要のあることがありますか。